

---

## 矢崎グループ CSR REPORT 2019 データ集

---

### 矢崎グループの CSR

#### ◆ ステークホルダーとの関わり

矢崎グループでは、それぞれの国・地域のさまざまな社会課題を的確に察知し、お客様をはじめ、地域社会／国際社会、地球環境、お取引先、従業員など多様なステークホルダーとの関わり合いながら課題解決に取り組んでいます。また、財界や業界団体を通じた活動も非常に重要であると考え、経済団体や業界団体参画、各種届出、調査・アンケートへの回答などを通じた信頼関係の構築と、ステークホルダーからの期待や要請に応えるよう努めています。なお、2018 年度において、外部で作成された経済、環境、社会の憲章、原則その他のイニシアティブで、矢崎グループが署名または支持しているものはありません。

---

### 社会の豊かさ向上のためのソリューション提供

#### ◆ お客様への責任

- グローバルで会社の質・仕事の質を高め、お客様が満足できる製品・サービスを継続的に提供する

矢崎グループでは、グローバルのお客様からの期待に応え、ご要望を満たす良いものづくり(優れた製品・サービス)を絶え間なく提供することにより、お客様から選ばれる「ものづくり企業」となることをめざし、全ての業務において最適な品質標準を構築・維持する活動を進めています。その実践において、お客様のご要望に応え続けるために、主に下記 2 項目を実施しています。1) お客様のことを第一に考え、期待と要求事項を満足する最高の価値を継続的に提供できるしくみの運用。2) 国際標準に基づくプロセスアプローチを通じた卓越した品質追求の継続的な実施。

さらにグローバルで課題を共有することにより、矢崎グループ全体における品質のレベルアップを図っています。その中で矢崎グループは ISO9001 をベースとしながら地域の特性に応じた品質マネジメントシステムの確立を進め、徹底した品質管理および維持に努めています。なお、生産拠点では、国際規格 IATF16949/ISO9001 の品質マネジメントシステム認証取得を完了しています。